

カテーテルアブレーション治療を受ける患者様へ(No1)

氏名(@[Patient.Name])様

日付	／ ()	／ ()	／ ()
経過	手術前日まで	手術当日(術前)	手術当日(術中) 手術当日(術後)
達成目標	治療内容の理解ができる 心身共に安心して手術を受けられる		胸部不快感・気分不良、創部出血がない
治療 処置 薬剤	持参された内服薬を確認します 薬は前日の夕方より (全て／一部)お預かりします ☆糖尿病薬を飲まれている方は 看護師へお伝えください  左手に点滴の針を取ります 両足の付け根～太ももの除毛行います 必要に応じて胸の除毛を行います	朝の薬は(中止)です インスリン注射をしている方は 検査後になる場合があります。 看護師の指示に従ってください 治療は()番目です ※救急患者入院などにより、 順番は変わることがあります 変更の際は看護師からお知らせします 7時に左手から点滴を始めます 化粧、マニキュアはお控えください 時計、眼鏡等の貴金属類は外して下さい 入れ歯はそのままです 術衣とT字帯に着替えていただきます	検査室の入口で 専用の帽子を被って検査室に入ります 検査台に横になっていただきます 心電図、自動血圧計を装着します 両足の付け根、右首を消毒した後から 手術が行われます 手術中に鎮静剤を点滴します 手術時間は 3時間前後です 手術後、足の付け根と首を圧迫固定し 止血をします 翌日までそのままです 痛みがあるときは遠慮なく おっしゃってください ※固定はご自身で外さないで ください 帰室時、15分後・30分後・1時間後に 創部の観察をします 検査後3時間までは1時間毎に血圧を 測ります 夕方頃首の固定テープを外します 退院時まで心電図モニターを装着します
検査	医師の指示により以下の検査が入る場合があります 採血/心電図/胸部一般撮影/GT/心エコー	採血／検尿がある場合があります	
活動・安静度	制限はありません	車いすで検査室まで行きます	術後はベッドでお部屋に戻ります 術後、足を曲げることはできません 術後の経過に応じて安静度が変わる ため、看護師へお尋ねください
栄養(食事)		朝食は(絶食/半量摂取/全量摂取)です 昼食は(絶食/半量摂取/全量摂取) 水は検査の約1時間前(:)まで 飲めます	帰室後から水分は飲めます 食事は帰室後2時間後となります
清潔	手術前日に(入浴 / シャワー浴)をして下さい 状態によっては蒸しタオルで体を拭きます		
排泄	病棟のトイレをご使用ください 状態によってはポータブルや尿器を使用していただきます	手術後ベッド上での安静が必要なため、 手術の1時間程前に 尿の管を入れます	お通じは寝た状態でしていただきます
説明 指導 教育	栄養指導が入る場合があります 	必要時手術日はナースステーションに近いお部屋へ移動となります 分からないことは遠慮なく、医師や看護師にお尋ねください 痛いとき、気分が悪いときなどはおっしゃってください 	

カテーテルアブレーション治療を受ける患者様へ（No2）

担当医師（ ） 受け持ち看護師（ ）

日付	／（ ）	／（ ）
経過	術後1日目	術後2日目～退院
達成目標	胸部不快感・気分不良、創部出血がない 退院後の生活について理解できる	胸部不快感・気分不良、創部出血がない 退院後の生活について理解できる
治療 処置 薬剤	9～10時頃に固定を外し、傷口を消毒します 医師の診察後問題なければ、点滴・尿の管を外します  心電図モニターは退院時まで継続です	絆創膏は外してください
検査	医師の指示により以下の検査があります 採血/心電図/胸部一般撮影	医師の指示により以下の検査が入る場合があります 採血/心電図/胸部一般撮影
活動・安静度	午前中は病棟内のみ自由に動けます 午後からは（病棟内 / 病院内）自由です	（病棟内 / 病院内）自由です
栄養(食事)		
清潔	状態に問題なければ、翌々日からシャワー浴ができます 入浴はできません 状態によっては蒸しタオルで体を拭きます	
排泄	尿の管を抜きます	病棟内のトイレを使用してください
説明 指導 教育	お部屋が移動となるときは看護師から説明があります 栄養指導、服薬指導が入る場合があります	